

第7章 経営戦略

7-1 経営の基本的な方向性

経営の基本的な方針は、第5章に示した水道事業の理想像と目標設定のとおりです。本章では、これら理想像と目標を実現するための経営戦略を示します。

経営戦略では、投資と財源の方策及び目標を設定し、収支均衡のとれた投資・財政計画を策定します。本町における投資及び財源の目標を以下に示します。

表 7-1 投資及び財源の目標

区分	方策	指標	実績	目標
			2018(H30)	2029(R11)
投資	① 安定給水のための計画的な管路更新	管路の更新率	0.46%	0.8%以上
		有効率	93.1%	現状維持
	② 管路の耐震化	配水管の耐震化率	3.5%	10%以上
財源	① 世代間負担の公平化・非常時への備え	企業債残高対給水収益比率	24.1%	県内同規模他事業体平均219.0%以下
		内部留保資金残高	6.8億円	2億円を確保
	② 適正な水道料金の検討	料金回収率	96.8%	100%以上
		累積欠損金	未発生	未発生